

逍遙館長のところ

「4月はやっぱりパンから始まる、の ところ」

4月12日 逍遙^{せうせう}

パン屋巡りが大の趣味の逍遙館長としては、4月と言えばやっぱり、今日4月12日の「パンの記念日」をどうしても挙げたいところでしょうか。

由来は江戸時代、中国・アヘン戦争後の1842年、外国の脅威を感じた徳川幕府が、蕪山（現在の静岡県伊豆の国市）代官・江川英龍に江戸湾防衛を命じた際、彼は、炊いた煙で敵に見つかってしまう米飯に代わる戦時食料として、保存性、携帯性にも優れたパンに目を付け、日本人で初めて兵糧パンを作ったのが今日4月12日だったのです。パン好きとしては当然、江川邸（大河ドラマ「篤姫」のロケ地ともなった）を訪ねた際、当時を再現したパンを購入しましたが、そのままでは歯が折れそうな程の固さで無理。

因みにこの江川という人、反射炉など大砲製造所の建設も手がけ、今も現存する蕪山反射炉は、鹿児島県の旧集積館反射炉跡とともに、「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録されています。

パンと世界文化遺産が意外なところで鹿児島と縁がある、というお話でした。

◎ 次回の予定「捕鯨も時代が違えば、の ところ」

